

電子部品・デバイスの実装

●光半導体デバイス事業、太陽電池事業

京セミ株式会社

▶TEL: 075-605-7311 FAX: 075-605-7312

▶URL: <http://www.kyosemi.co.jp/>



ここが
スゴイ!

光技術のパイオニア。光半導体と球状太陽電池で世界をリード。

光半導体デバイスと太陽光発電の光技術分野で事業を展開し、最先端のニーズに応えるパイオニア企業。光通信デバイスと光計測・制御用デバイス、球状太陽電池スフェラー (Sphelar[®]) モジュールを製品化している。表面張力を利用し真空の無重力環境の中で球状半導体結晶であるスフェラー[®]セルを創るという世界初の製法は、既成概念に捉われない柔軟な発想から生まれたものである。



トップクラスのシェアを誇る光通信用、計測制御用の光半導体デバイス



自由度の高い形状を活かしたスフェラー[®]・モジュール

事業概要と躍進の契機

光通信受光素子ではトップクラスのシェア、開発・設計から組立まで対応

高出力赤外発光ダイオードの研究開発型ベンチャーとして1980年に創業。以来、光エレクトロニクス分野で画期的な商品を次々に産み出してきた。主力製品である光通信用の高速受光素子は、幹線・メトロポリタンネットワーク及び加入者系システムで採用され、トップクラスのシェアを有している。光半導体の研究開発・設計の基礎から取り組み、素子の中核となる半導体チップの製造からその組立までを一貫して社内で手掛け、市場のニーズに素早く応えられることが最大の強みとなっている。

会社の強み・主力商品など

球状太陽電池「スフェラー[®]」で、環境・エネルギー分野の課題に応える

球状太陽電池「スフェラー[®]」は、立体的に入射光を捉えることができ、実際に使用される環境においては、平面状の太陽電池の2～3倍という高い積算発電量を有している。直径わずか1～2mmという超小型・球状という特長をいかし、自由自在に接続し、コンパクトでフレキシブルな形状を実現する。ドーム型や建材一体型太陽電池等のスフェラー[®]モジュールの開発を行っており、光通信、光センサ技術と融合させた応用技術の開発にも期待が寄せられている。

今後の事業展開

オリジナルなコア技術を応用し、グローバルな展開を目指す

これからのグローバルな時代ではオリジナルなコア技術がないと生き残ることができない。同社では、そのベースとなる人材の育成にも力を注いでいきたいと考えている。光半導体は将来ますます発展し、拡大が期待される分野である。企業規模は小さいけれど、独創的な光技術を応用した独自の商品を生み出すことで、グローバルに展開していくことを目指している。

●企業プロフィール

〒612-8201 京都市伏見区恵美酒町949-2
代表取締役社長 中田 仗祐
設立: 1980年(昭和55年)
従業員数: 185名
資本金: 5億2,150万円

企業メッセージ

地球上に地域差のない光という自然エネルギーの活用を可能にする京セミの光技術。従来にないその技術の使い方提案にも取り組みながら、世界の中で貢献し、独自の地位を確立していきたい、と考えています。

代表取締役社長 中田 仗祐

